第５０回記念小学生バレーボール香川大会（注意事項）

当日の受付について

① 本部の指示に従って、指導者証を所持している者本人が指導者証を持参のうえ、明示して行うこと。

提出物　・参加３,000円　・参加者全員の名簿　・記録表に貼付する名簿
・エントリー変更のある場合は,エントリー変更届とJVAMRS選手一覧。

② コート設営は、午前の部のチームで行う。午後の部のチームは参加しなくてよい。ベンチ入りスタッフ１名以上の協力をお願いします。（参加者は会場設営協力者報告書により、氏名報告をすること。）

代表者会議について

① 受付終了後、代表者会議を行うので、監督本人が出席すること。

② 入場の遅いチームは、指定の時間に入場し、受付終了後、代表者会議を開くので監督本人が出席すること。

競技運営上の確認事項

① 試合はすべて３セットマッチとする。

② 試合開始時刻は、監督会議終了後判断する。第２試合以降は各試合とも適当な合同練習（パス程度)後、公式練習に入る。
全体での開閉会式は行わない。(1位から3位チームの表彰を行う。※すべてのチームを表彰する。)

③ 全ての場所において、公式練習以外ではヒットするボール(サーブカット程度を除く)扱いはできない。

④ 監督・コーチ・マネージャーのベンチスタッフは宣誓書を提出した者でなければならない。

⑤ 試合球は、大会本部で準備する。男子・混合：ミカサ　　女子：モルテン

⑥ ネームプレート・サービス表は、各チームで準備すること。

審判運営上の確認事項

① 審判員はマスクを着用し通常通り笛を使用する。

② あいさつについては、審判員・ベンチスタッフ・選手の間で握手を交わすことはせず、すべて礼のみとする。

③ 試合開始時・終了時のチームあいさつは、エンドライン上で礼をする。(ネット越しでのあいさつはしない。)

④ フラッグや点示用具・記録用具・ボールなどは試合間等に定期的に消毒する。(記録席に消毒剤を準備)

⑤ コートオフシャルは、マスクを着用する。(手ぶくろ、フェイスシールドは着用しない。)

⑥ テクニカルタイムアウトは、第１・２セットは、１回(１１点）とする。第3セットは、1回(8点)とする。

施設等使用上の注意

① 競技に不必要な物品は利用してはならない。

② アリーナ以外でボールの使用は出来ない。

③ 上履き、下履きの区別をつけること。

④ 施設等を破損した場合は、直ちに本部に届け出ること。

⑤ 廊下、フロア等へ下敷きをして、荷物を置いたりして利用してはならない。

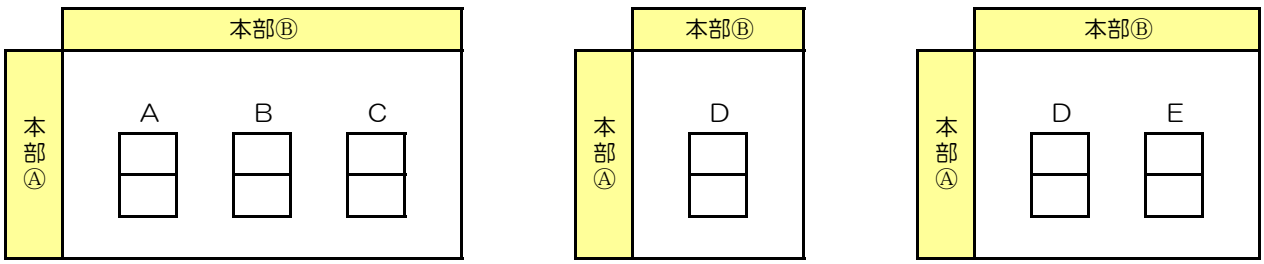
⑥ 施設内にある全てのコンセントの使用はできない。

⑦ 体育館内は全面禁煙。喫煙する場合は、指定の場所をご利用し、屋外に吸殻を残さないこと。

⑧ アリーナ内での飲食は出来ない。

⑨ 自分たちのチーム、個人が持ち込んだごみ等については、自分たちで必ず持ち帰ること。

コート配置



基本的に審判台は、Ⓐパターン（手前側）Ⓑパターン（向かって右側）とすること。